

■ 北海道大学リカレント教育プログラム「広域複合災害減災を強力に推進する専門人材養成プログラム (N-HRP)」受講生募集

北海道大学広域複合災害研究センター (CNHR) では、多様な災害リスクに対応可能な防災の専門家を育成することを目指し、社会人を対象として「広域複合災害減災を強力に推進する専門人材養成プログラム (N-HRP)」を開講しています。今年度は6月頃から受講生の募集を開始し、ホームページに申込フォームを掲載する予定です。講義内容、受講方法等に関する詳細は気軽にお問い合わせください。

《問い合わせ先》

Tel : 011-706-2443 Fax : 011-706-4695 Email : cnhr_unei@agr.hokudai.ac.jp

ホームページ : <https://www.cnhr.info/>

北海道大学リカレント教育プログラム (専門職型)

広域複合災害減災を強力に推進する専門人材養成プログラム(N-HRP) Natural Hazard Resilience Program

北海道大学広域複合災害研究センター (CNHR) では、多様な災害リスクに柔軟かつ包括的に対応できる防災の専門家を育成することを目指し「広域複合災害減災を強力に推進する専門人材養成プログラム (N-HRP)」を開講しています。



プログラム概要

- ・名称 : 広域複合災害減災を強力に推進する専門人材養成プログラム (N-HRP)
- ・講義回数 : 30回 (1回90分) 総時間45時間
- ・講義方法 : 対面講義とオンデマンド講義の併用
※札幌周辺以外にお住まいの方、日中の受講が難しい方も、オンデマンドで無理なく受講いただけます
- ・開講時期 : 10月から翌年2月まで
- ・受講対象 : 防災関係者 (市町村、民間企業、NPOの職員等) のうち、大学卒業程度の学力を有する方、または行政等の実務経験が3年以上ある方
- ・受講料 : 一人50,000円 ※全国治水砂防協会会員名簿記載市町村の職員に対しては受講料の補助があります
- ・申込方法 : 6月頃に募集を開始します (時期になりましたらCNHRのHPに申込フォームを掲載します)
- ・称号付与 : 本プログラムを受講された方の中で一定の要件を満たした方に対して、北海道大学広域複合災害研究センター長名において、称号「複合災害監理士」の付与および修了証の交付を行います。

学習内容

CNHRが大学院共通科目として開講している「災害対策実践論」「突発災害危機管理論」を受講いただきます。

■ 災害対策実践論

- ・概要 : 災害対策について、災害関連法令に基づき実施する災害対応の現状と課題を把握し、気候の温暖化や社会構造の変化に応じて頻発・激甚化している災害への対応の方向性や被害最小化に向けた災害対応の在り方を学びます。
- ・講師 : 主に実務経験のある外部講師により、オムニバス形式で実施します。
- ・講義のキーワード
地域防災計画、災害対策基本法等の災害関連法令、自治体の災害初動対応、自衛隊の災害派遣、TEC-FORCE、道路分野の災害対応、農業農村整備事業の災害復旧、被害想定、経済被害分析、BCPとガバナンス、救助・救急医療、災害時報道

■ 突発災害危機管理論

- ・概要 : 広域的な被害や影響を発生させる災害パターンを想定し、事前・発生時・事後の災害対応のあり方を、多分野の研究者が解説します。
- ・講師 : 主にCNHRに所属する教員により、オムニバス形式で実施します。
- ・講義のキーワード
地震津波、都市災害、木造建築物の被害、気候変動、洪水、火山、土砂災害、交通インフラと地盤災害、雪崩・融雪災害、災害情報の処理、リモートセンシング、防災とロボット技術、防災と地域の発展

■ **コミュニティ FM 三角山放送局「安全安心わが街わが家」番組出演について**
<台風・大雨から身を守るために>

札幌市西区及び周辺地域を放送エリアとする三角山放送局で放送している「安全安心わが街わが家」に道庁危機対策課職員が出演し、安全安心に繋がる情報をタイムリーに発信しています。

6月9日（火）10:45 からの回で予定しているテーマは『台風・大雨から身を守るために（仮）』です。台風・大雨から身を守るためのポイントなどを発信する予定ですので、ぜひチェックしてください。

<聴取方法>

- ・FM ラジオ（76.2MHz）
- ・リスラジ <https://listenradio.jp/>